

7 科目の概要・単位認定方法

科目名・単位数	時間数 [単位数]	実施 方法	講義等の内容	単位認定 方法
(以下、必修科目) 生涯学習概論	30 [2単位]	講 義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯学習・生涯教育論の展開と学習の実際 2. 生涯学習社会における家庭教育・学校教育・社会教育の役割と連携 3. 生涯学習振興施策の立案と推進 4. 教育の原理とわが国における社会教育の意義・発展・特質 5. 社会教育行政の意義・役割と一般行政との連携 6. 自治体の行財政制度と教育関連法規 7. 社会教育の内容・方法・形態（学習情報の提供と学習相談、評価を含む） 8. 学習への支援と学習成果の評価と活用 9. 社会教育施設・生涯学習関連施設の管理・運営と連携 10. 社会教育指導者の役割 	レポート
図書館概論	30 [2単位]	講 義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館の現状と動向 2. 図書館の構成要素と機能 3. 図書館の社会的意義（ユネスコ公共図書館宣言、地域社会と図書館を含む） 4. 知的自由と図書館（図書館の自由に関する宣言等） 5. 図書館の歴史 6. 公立図書館の成立と展開 7. 館種別図書館と利用者のニーズ 8. 図書館職員の役割と資格 9. 図書館の類縁機関・関係団体（文書館を含む） 10. 図書館の課題と展望 	レポート
図書館情報技術論	30 [2単位]	講 義	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータとネットワークの基礎 2. 情報技術と社会 3. 図書館における情報技術活用の現状 4. 図書館業務システムの仕組み（ホームページによる情報の発信を含む） 5. データベースの仕組み 6. 検索エンジンの仕組み 7. 電子資料の管理技術 8. コンピュータシステムの管理（ネットワークセキュリティ、ソフトウェア及びデータ管理を含む） 9. デジタルアーカイブ 10. 最新の情報技術と図書館 	試 験
図書館制度・経営論	30 [2単位]	講 義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館制度の概観 2. 「図書館法」と図書館の組織・管理体制等 3. 「図書館法」「図書館法施行規則」 4. 「国立国会図書館法」他の図書館関係法（「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」及び同法に基づく国の基本計画を含む） 5. 「学校図書館法」と学校図書館 子どもの読書活動の推進、文字・活字文化振興に関する法律 6. 図書館制度に係る「憲法」と「地方公務員法」現代日本の図書館に関する宣言・綱領等 7. 図書館と「著作権法」に係る基礎知識 8. 図書館での複写業務と著作権 9. 情報発信や集会・文化活動、ボランティア活動と著作権 10. 図書館経営に係るその他の法律 地方教育行政サービス機関・施設である公立図書館の公共性 11. 図書館ボランティア 公立図書館の財政・予算 12. 公立図書館に係る計画 公立図書館経営についての点検・評価 13. 日本の近現代の図書館と読書教育の歩み 14. 公立図書館における業務委託・指定管理の歩み 15. 日本の公立図書館の管理運営形態の多様化と現況 	レポート

科目名・単位数	時間数 [単位数]	実施 方法	講義等の内容	単位認定 方法
図書館サービス概論	30 [2単位]	講義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館サービスの考え方と構造 2. 図書館サービスの変遷（図書館法制定以降） 3. 資料提供サービスの基本（利用案内・貸出・予約 サービスの流れと相互の関係） 4. 情報提供の形態と機能（レファレンスサービス、情報発信、講座・セミナー） 5. 図書館サービスの連携・協力（図書館ネットワークの意義と形態） 6. 課題解決支援サービス 7. 障害者サービス 8. 高齢者サービス、多文化サービス 9. 著作権：図書館サービスとの関わり 10. 利用者に対する接遇・コミュニケーション、広報 	レポート
情報サービス論	30 [2単位]	講義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報社会と図書館の情報サービス 2. 図書館における情報サービスの意義と種類（レファレンスサービス、レフェラルサービス、カレントアウェアネスサービス、読書相談、利用案内等） 3. レファレンスサービスの理論（利用者の情報行動、レファレンスプロセス、事例の活用、組織と担当者、サービスの評価等） 4. レファレンスサービスの実際（レファレンスサービスの体制づくり・実施・普及、現状と問題点等） 5. 情報検索サービスの理論と方法 6. 各種情報源の特質と利用法 7. 各種情報源の解説と評価（参考図書、ネットワーク情報資源等を含む） 8. 各種情報源の組織化（二次資料の作成、情報発信を含む） 9. 発信型情報サービスの意義と方法 10. 図書館利用教育（情報リテラシーの育成を含む） 	レポート
児童サービス論	30 [2単位]	講義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 児童サービスの定義と目的および意義・子どもの発達と読書 2. 児童サービスのあゆみと現状 3. 児童サービスの担当者の業務、養成と研修 4. さまざまな児童資料（種類と特性） 5. さまざまな児童資料（選書） 6. 子どもと本をつなぐ方法（読み聞かせ、ストーリーテリング、ブックトーク、ビブリオバトル、読書へのアニメーション、展示・POPなど） 7. 乳幼児サービス・ヤングアダルトサービス 8. DX化の進行と子どもたちの読書環境・オンライン活用した児童サービス 9. オンライン活用で学習支援・デジタルアーカイブの活用 10. 誰一人取り残さない児童サービス 	レポート
情報サービス演習 I（情報検索） A班	60 [2単位]	演習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報サービスの設計（レファレンスサービスの体制づくりを含む） 2. 情報検索の技法と実際（各種データベースの検索演習や電子ジャーナルの活用） 3. 質問に対する検索と回答（質問の分析と情報源の選択を含む） 4. 発信型情報サービスの実際（パスファインダーの作成を含む） 5. 情報サービスの評価（レファレンス事例の作成・評価を含む） 	試験
情報サービス演習 II（レファレンス） A班		演習	<ol style="list-style-type: none"> 1. レファレンスサービスの概要と意義 2. レファレンスサービスの体制作り 3. レファレンスコレクションの整備 4. レファレンスインタビューの技法と実態 5. レファレンス資料の使い方 	試験

科目名・単位数	時間数 [単位数]	実施 方法	講義等の内容	単位認定 方法
情報サービス演習 I (情報検索) B班	60 [2単位]	演習	1. 情報サービスの設計 2. 情報検索の技法と実際 (1) 検索の基礎知識(シソーラス 論理演算 トランケーション等) (2) 言葉・事柄に関する情報の調べ方 (3) 日時・歴史・統計に関する資料の調べ方 (4) 地理・地名に関する情報の調べ方 (5) ビジネス情報・法令等に関する情報の調べ方	レポート
情報サービス演習 II (レファレンス) B班		演習	1. レファレンスサービスの概要と意義 2. レファレンスサービスの体制づくり 3. レファレンスコレクションの整備 4. 発信型情報サービスの技法(図書館利用案内・図書館利用指導) 5. 情報サービスの実際 6. 情報サービスの評価	レポート
情報サービス演習 I (情報検索) C班	60 [2単位]	演習	1. 情報資源の探し方 2. ウェブページ・ウェブサイトの探し方 3. 図書情報の探し方 4. 雑誌および雑誌記事の探し方 5. 新聞記事の探し方 6. 言葉・統計・事柄の探し方 7. 歴史・日時の探し方 8. 地理・地名・地図の探し方 9. 人物・企業・団体の探し方 10. 法令・判例・特許の探し方	レポート
情報サービス演習 II (レファレンス) C班		演習	1. 情報資源に関する問題 2. ウェブページ・ウェブサイトに関する問題 3. 図書情報に関する問題 4. 雑誌および雑誌記事に関する問題 5. 新聞記事に関する問題 6. 言葉・統計・事柄に関する問題 7. 歴史・日時に関する問題 8. 地理・地名・地図に関する問題 9. 人物・企業・団体に関する問題 10. 法令・判例・特許に関する問題	レポート
情報サービス演習 I (情報検索) D班	60 [2単位]	演習	1. 情報検索とキーワード 2. 自然語と統制語 3. レファレンス質問と評価 (概念・検索語・検索式) 4. データベースとフィールド指定 5. トランケーション 6. 論理演算 7. メニュー型とコマンド型 8. 網羅的検索 9. シソーラス 10. 総合目録・横断検索 11. 人物略歴情報の検索 12. 雑誌記事情報の検索 13. 図書内容情報の検索 14. 新聞記事原報の検索 15. レファレンス事例の作成・評価	レポート
情報サービス演習 II (レファレンス) D班		演習	1. 情報サービスの設計 (レファレンスサービスの体制づくりを含む) 2. レファレンスコレクションの形成 3. レファレンスインタビューの技法と実態 4. レファレンスプロセス (概要・戦略・分析) 5. 質問に対する検索と回答 (質問の分析と情報源の選択を含む) 6. 発信型情報サービスの実際 (パスファインダーの作成を含む) 7. 情報サービスの評価 (レファレンス事例の作成・評価を含む)	レポート

科目名・単位数	時間数 [単位数]	実施 方法	講義等の内容	単位認定 方法
図書館情報資源概論	30 [2単位]	講義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 印刷資料・非印刷資料の種類と特質（図書・雑誌・新聞、主要な一次・二次資料、資料の歴史を含む） 2. 電子資料、ネットワーク情報資源の種類と特質 3. 地域資料、行政資料（政府刊行物）、灰色文献 4. 情報資源の生産（出版）と流通（主な出版社に関する基本的知識を含む） 5. 図書館業務と情報資源に関する知識（主な著者に関する基本的知識を含む） 6. コレクション形成の理論（資料の選択・収集・評価） 7. コレクション形成の方法（選択ツールの利用、選定・評価） 8. 人文・社会科学分野の情報資源とその特性 9. 科学技術分野、生活分野の情報資源とその特性 10. 資料の受入・除籍・保存・管理（装備・補修・排架・展示・点検等を含む） 11. 特別なニーズをもつ人々（障害者等）への情報資源提供 	試験
情報資源組織論	30 [2単位]	講義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報資源組織化の意義と理論 2. 書誌コントロールと標準化 3. 書誌記述法（主要な書誌記述規則） 4. 主題分析の意義と考え方 5. 主題分析と分類法（主要な分類法） 6. 主題分析と索引法（主要な統制語彙） 7. 書誌情報の作成と流通（MARC、書誌ユーティリティ） 8. 書誌情報の提供（OPACの管理と運用） 9. ネットワーク情報資源の組織化とメタデータ 10. 多様な情報資源の組織化（地域資料、行政資料等） 	試験
情報資源組織演習 I（目録） A班	60 [2単位]	演習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 記述目録法の概要 2. 書誌データ作成の実際（『日本目録規則2018年版』の使用法と演習） 3. 書誌データ管理・検索システムの構築（OPACの形成） 4. 集中化・共同化による書誌データ作成の実際（JAPAN/MARC、NACSIS-CATの利活用） 5. ネットワーク情報資源のメタデータ作成の実際（メタデータの作成と流通） 	試験
情報資源組織演習 II（分類） A班		演習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主題組織法の概要 2. 主題分析の理論と実際 3. 分類作業の理論と実際（『日本十進分類法』の使用法と演習） 4. 件名作業の理論と実際（『基本件名標目表』の使用法と演習） 5. 請求記号、図書記号の実際（図書記号の付与方法と演習） 	試験
情報資源組織演習 I（目録） B班	60 [2単位]	演習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 資料の組織化とはなにか 2. 日本目録規則2018年版の概要 3. 体现形の記録（図書） 4. 著作・表現形の記録 5. 個人・団体・家族の記録 6. アクセス・ポイントの構築 7. 関連の記録 8. 体现形の記録（逐次刊行物） 9. 体现形の記録（各種資料） 10. ネットワーク情報資源のメタデータ 	試験
情報資源組織演習 II（分類） B班		演習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 書誌データ作成の実際 2. 主題分析の実際 3. 分類作業の実際 4. 統制語彙適用の実際 5. 集中化・共同化による書誌データ作成の実際 6. 書誌データ管理・検索システムの構築 7. ネットワーク情報資源のメタデータ作成の実際 8. 総合演習 	試験

科目名・単位数	時間数 [単位数]	実施 方法	講義等の内容	単位認定 方法
情報資源組織演習 I (目録) C班	60 [2単位]	演習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 資料の組織化とはなにか 2. 日本目録規則2018年版の概要 3. 体现形の記録 (図書) 4. 著作・表現形の記録 5. 個人・団体・家族の記録 6. アクセス・ポイントの構築 7. 関連の記録 8. 体现形の記録 (逐次刊行物) 9. 体现形の記録 (各種資料) 10. ネットワーク情報資源のメタデータ 	試験
情報資源組織演習 II (分類) C班		演習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 書誌データ作成の実際 2. 主題分析の実際 3. 分類作業の実際 4. 統制語彙適用の実際 5. 集中化・共同化による書誌データ作成の実際 6. 書誌データ管理・検索システムの構築 7. ネットワーク情報資源のメタデータ作成の実際 8. 総合演習 	試験
情報資源組織演習 I (目録) D班	60 [2単位]	演習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 記述目録法の総則に関する基礎的な演習 2. 図書の書誌的事項のうち、タイトルと責任表示等の記述に関する演習 3. 図書の書誌的事項のうち、版、資料の特性、出版事項等の記述に関する演習 4. 図書の書誌的事項のうち、形態、シリーズ等の記述に関する演習 5. 図書の書誌的事項のうち、注記、標準番号等の記述に関する演習 6. 継続資料の書誌的事項のうち、タイトル、責任表示、資料の特性、出版事項等の記述に関する演習 7. 継続資料の書誌的事項のうち、形態、シリーズ、注記、標準番号等の記述に関する演習 8. 地図や視聴覚資料等の記述に関する演習 9. その他諸々の資料の記述に関する演習 10. タイトル標目に関する演習 11. 著者標目に関する演習 12. 件名標目に関する演習 13. 典拠ファイル、統一標目、排列等に関する演習 14. MARC(機械可読目録)のフォーマットやOPAC(オンライン閲覧目録)に関する演習 15. 事務用コンピュータ目録全般に関する演習 	レポート
情報資源組織演習 II (分類) D班		演習	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「日本十進分類法」全体の基本的な考え方・構成を分析する演習 2. 「日本十進分類法」の本表の使い方の基本に関する演習 3. 「日本十進分類法」の一般補助表・相関索引の使い方の基本に関する演習 4. 「日本十進分類法」に基づき、0類の資料への分類記号付与に関する演習 5. 「日本十進分類法」に基づき、1類の資料への分類記号付与に関する演習 6. 「日本十進分類法」に基づき、2類の資料への分類記号付与に関する演習 7. 「日本十進分類法」に基づき、3類の資料への分類記号付与に関する演習 8. 「日本十進分類法」に基づき、4類の資料への分類記号付与に関する演習 9. 「日本十進分類法」に基づき、5類の資料への分類記号付与に関する演習 10. 「日本十進分類法」に基づき、6類の資料への分類記号付与に関する演習 11. 「日本十進分類法」に基づき、7類の資料への分類記号付与に関する演習 12. 「日本十進分類法」に基づき、8類の資料への分類記号付与に関する演習 13. 「日本十進分類法」に基づき、9類の資料への分類記号付与に関する演習 14. 図書記号、別置記号等の付与に関する演習 15. 件名規程等に関する演習、及び日本十進分類法全般に関する演習 	レポート

科目名・単位数	時間数 [単位数]	実施 方法	講義等の内容	単位認定 方法
(以下、選択科目) 図書館情報資源特論 (アーカイブズ資料論)	15 [1単位]	講義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書館とアーキビスト 2. アーカイブズの歴史 3. 国際状況と規格化 4. レコード・マネジメント 5. 行政文書と地域史料の扱い 6. 電子情報と情報技術 7. アーカイブズ関連法令 8. 公開と不開示 	レポート
図書館サービス特論 (学校図書館サービス論)	15 [1単位]	講義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 導入:我が国における学校図書館行政 2. 学校図書館の歴史 3. 学校図書館サービスの考え方 4. 「直接的な教育活動」としての学校図書館 5. 学習・情報センターとしての学校図書館 6. 読書センターとしての学校図書館 7. 図書館活用教育 8. 総括:理想とする学校図書館づくり 	レポート
図書館基礎特論 (大学図書館論)	15 [1単位]	講義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学図書館の特長と概略 2. わが国の大学図書館の歴史と概要 3. 近年の大学図書館の動向と課題 	レポート
図書・図書館史	15 [1単位]	講義	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文字の誕生と古代ギリシア・ローマ時代の図書館 2. 中世ヨーロッパの修道院図書館 3. 活版印刷機の発明とヨーロッパ都図書館 4. 市民革命以降の近代図書館の誕生 5. 古代日本における「図書館」の誕生 6. 武家文庫と戦国期の書籍貸借ネットワーク 7. 武士の文庫・出版業界の確立と蔵書の家 8. 近代日本と図書館 	レポート